



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 PALTEK

コード番号 7587 URL <http://www.paltek.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢吹 尚秀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役オペレーションサービスディレクション本部長 (氏名) 井上 博樹

TEL 045-477-2000

四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	6,508	17.6	459	136.7	450	134.8	290	155.9
26年12月期第1四半期	5,533	49.2	193	△16.2	191	△11.8	113	△8.0

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 286百万円 (152.5%) 26年12月期第1四半期 113百万円 (△8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	25.89	—
26年12月期第1四半期	9.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	13,099	8,662	66.1
26年12月期	12,037	8,748	72.7

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 8,662百万円 26年12月期 8,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	7.0	550	31.5	530	36.0	325	42.4	28.99
通期	26,000	12.3	1,050	4.1	1,010	△4.1	625	11.0	55.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	11,849,899 株	26年12月期	11,849,899 株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	895,617 株	26年12月期	430,977 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	11,210,242 株	26年12月期1Q	11,418,962 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、円安・原油安の影響を受け企業業績は改善が持続しており、個人消費についても消費増税後の反動減の影響が一巡しつつあり、雇用環境や賃金改善が見られることにより消費者マインドは持ち直しの動きを見せております。また、訪日観光客の増加もよい影響を及ぼし、景気は回復基調を継続しております。

当社が属するエレクトロニクス業界におきましては、民生機器は競争激化により低迷しておりますが、スマートフォン普及に伴う通信キャリアの基地局増設投資が堅調に進み、自動車販売の好調を背景に車載向け機器が伸びを見せました。

このような事業環境の中、当社グループは、半導体事業においては、携帯電話基地局やブロードバンド通信機器、医療機器向け等が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。デザインサービス事業においては、医療機器や産業機器、航空/宇宙分野向けが堅調に推移いたしました。

この結果、売上高につきましては、65億8百万円（前年同期比17.6%増）となりました。営業利益につきましては、人件費の増加等により販売費及び一般管理費は増加したものの、売上高の増加、売上総利益率の上昇により4億5千9百万円（前年同期比136.7%増）と大幅に増加しました。この売上総利益率の上昇は、第1四半期において当社が仕入先に対して保有する仕入値引ドル建債権の評価額の増加を含む為替レート変動による影響が1億7千8百万円発生し、これが原価を押し下げたことによるものです。これにより売上総利益率は、前年同期の14.8%から17.6%に上昇いたしました。

また、経常利益につきましては、補助金収入を計上した一方で、支払手数料や為替差損等を計上したことにより4億5千万円の経常利益（前年同期比134.8%増）となりました。四半期純利益につきましては2億9千万円（前年同期比155.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財務状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億6千2百万円増加し130億9千9百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、商品、未収入金が増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ11億4千9百万円増加し44億3千7百万円となりました。これは主に借入れを実施したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ8千6百万円減少し86億6千2百万円となりました。これは主に四半期純利益を計上した一方で、自己株式を取得したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億6千4百万円減少し、18億9千4百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益を4億5千万円計上し、仕入債務が増加した一方で、売上債権、たな卸資産、未収入金が増加したこと、法人税等の支払を実施したこと等により、8億7千9百万円の支出（前第1四半期は5億3千4百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産および無形固定資産を取得したこと、貸付けを実施したこと等により、1千1百万円の支出（前第1四半期は5百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、自己株式の取得および配当金の支払いを実施した一方で、借入れを実施したこと等により、7億2千4百万円の収入（前第1四半期は2億5千6百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年4月9日に連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成27年4月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,058,563	1,894,428
受取手形及び売掛金	4,496,634	5,029,113
商品	3,139,077	3,482,965
未収入金	1,002,092	1,350,558
未収消費税等	601,089	588,213
その他	163,458	179,866
貸倒引当金	△1,094	△1,443
流動資産合計	11,459,820	12,523,702
固定資産		
有形固定資産	135,540	141,203
無形固定資産		
のれん	18,331	17,078
その他	116,797	109,646
無形固定資産合計	135,128	126,724
投資その他の資産		
その他	307,190	308,399
貸倒引当金	△130	△130
投資その他の資産合計	307,060	308,269
固定資産合計	577,729	576,198
資産合計	12,037,549	13,099,900
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	784,853	1,117,957
短期借入金	780,000	1,880,000
未払金	750,159	753,570
未払法人税等	428,407	157,269
賞与引当金	44,722	121,177
その他	174,904	84,354
流動負債合計	2,963,046	4,114,329
固定負債		
退職給付に係る負債	66,748	71,632
役員退職慰労引当金	157,500	157,500
その他	101,286	94,242
固定負債合計	325,534	323,375
負債合計	3,288,580	4,437,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,339,634	1,339,634
資本剰余金	2,698,526	2,698,526
利益剰余金	4,907,277	5,106,175
自己株式	△199,545	△481,709
株主資本合計	8,745,892	8,662,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	828	849
繰延ヘッジ損益	2,248	△1,279
その他の包括利益累計額合計	3,077	△430
純資産合計	8,748,969	8,662,196
負債純資産合計	12,037,549	13,099,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	5,533,331	6,508,764
売上原価	4,716,014	5,363,143
売上総利益	817,316	1,145,620
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	237,981	263,001
貸倒引当金繰入額	△67	349
賞与引当金繰入額	68,202	76,069
退職給付費用	14,519	19,881
のれん償却額	602	1,252
その他	302,120	325,908
販売費及び一般管理費合計	623,358	686,464
営業利益	193,958	459,156
営業外収益		
受取利息	21	45
消費税等還付加算金	629	866
受取手数料	168	—
補助金収入	32,066	40,653
その他	222	317
営業外収益合計	33,108	41,883
営業外費用		
支払利息	2,561	4,112
為替差損	21,255	6,964
支払手数料	5,598	32,066
売上債権売却損	4,028	5,159
その他	1,756	2,194
営業外費用合計	35,201	50,497
経常利益	191,865	450,542
税金等調整前四半期純利益	191,865	450,542
法人税、住民税及び事業税	88,237	166,861
法人税等調整額	△9,799	△6,568
法人税等合計	78,437	160,292
少数株主損益調整前四半期純利益	113,428	290,249
四半期純利益	113,428	290,249

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113,428	290,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	20
繰延ヘッジ損益	250	△3,528
その他の包括利益合計	114	△3,507
四半期包括利益	113,543	286,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,543	286,742
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	191,865	450,542
減価償却費	15,241	13,727
のれん償却額	602	1,252
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△67	349
賞与引当金の増減額(△は減少)	68,575	76,455
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,885	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	4,884
受取利息及び受取配当金	△21	△45
支払利息	2,561	4,112
為替差損益(△は益)	731	△19,750
補助金収入	△32,066	△40,653
売上債権の増減額(△は増加)	572,285	△532,478
たな卸資産の増減額(△は増加)	△261,919	△343,293
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,640	333,104
前渡金の増減額(△は増加)	△1,730	1,346
未収消費税等の増減額(△は増加)	200,184	41,735
未収入金の増減額(△は増加)	70,043	△329,840
その他	△119,461	△143,542
小計	653,069	△482,094
利息及び配当金の受取額	21	42
利息の支払額	△2,671	△4,114
補助金の受取額	32,066	40,653
法人税等の支払額	△147,683	△434,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	534,803	△879,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,219	△2,977
無形固定資産の取得による支出	△2,350	△1,537
貸付けによる支出	—	△5,000
その他	—	△1,792
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,569	△11,306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△282,164
短期借入金の純増減額(△は減少)	350,000	1,100,000
配当金の支払額	△85,166	△84,769
リース債務の返済による支出	△8,725	△8,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	256,108	724,184
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,762	2,697
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	791,104	△164,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,198,732	2,058,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,989,837	1,894,428

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。